

令和2年度 事業報告書

自 令和2年4月 1日

至 令和3年3月31日

公益財団法人北海道文化財団

I 概要

北海道文化財団は、平成6年11月に設立以降、これまで、道民の自主的な文化活動の支援、文化鑑賞機会の拡充、さらには人材の育成等幅広い文化の振興に関する事業をおこなうことで、多様な地域文化を創造するとともに、すべての道民が文化恵沢を享受することができる地域社会の実現をめざしてきた。

このような中、令和2年度は誰もが予想しなかったコロナ禍により、道内各地の大半の市町村や文化団体等が文化芸術活動、イベントの中止に追い込まれたほか、発表の場を失ったアーティストや関係者が自粛を余儀なくされた。

このため、財団では、深刻な影響を受けた団体や個人に対して、国の交付金を活用した道からの新たな補助金による舞台公演再開支援事業や、従前からの文化振興事業における柔軟な運用を行った。

また、事業の統廃合による新進アーティスト育成事業、こどもアート体験事業に初めて取り組むとともに、インターネットにおけるSNSの活用や新たな動画配信を行った。

今後も、予断を許さない新型コロナウイルス感染症の影響を受けた地域文化団体等の活動を支えるため、これまでの基金事業等において創意工夫を重ねるとともに、道における文化振興施策の基、事業を全道で展開していく。

II 文化財団事業

1 文化振興事業

(1) 文化創造活動の支援に関する事業

ア まちの文化創造事業

地域住民による自主的で創造的な展示等の発表に対し、経費の負担や助言等を行い、自主的な文化活動を促進するとともに、文化活動による地域づくりの機運の醸成を図った。

- 8事業（3市）＊中止12事業

イ アドバイザー派遣事業

地域の文化団体等からの要請に基づき、文化活動に関する専門的な知識や経験を有するアドバイザーやプロのアーティストを派遣し、事業企画や舞台技術に関する指導・助言、舞台表現に関するワークショップ等を行い、課題を解決するなど、地域における文化創造活動を支援した。

- 舞台技術アドバイザー 2件（2町）
- 舞台表現アドバイザー 10件（3市5町）＊中止5事業

(2) 鑑賞機会の拡充に関する事業

アートシアター鑑賞事業

財団が選定した公演や、各市町村や地域の文化団体等が連携して企画した公演に対し、経費の負担や助言等を行い、優れた芸術鑑賞の機会を提供することにより、文化の裾野の拡充を図った。

- 道内アーティストプログラム 3公演（1市3町）
- 道外アーティストプログラム 10公演（7市3町）
- ＊中止17公演（ネットワーク型プログラム含む）

(3) 文化活動の人材育成に関する事業

ア 新進アーティスト育成事業

道内でさまざまな文化芸術活動に関わっている団体と協働し、実践的な講座やワークショップ等の人材育成事業を行うとともに、北海道戯曲賞等により若手のアーティストや劇作家、制作スタッフ等の幅広い質的向上を図った。さらに、平成30年度に公募したHAFアンサンブルや、道内において活動している実演団体を「音楽の宅配便」として各地域でコンサート等を行うことで、アーティストとしてのスキルの向上や、地域文化団体との連携及び各種研修への参加等によって人材育成を図った。

- HAFアンサンブル公演 1公演 (1市)
- 音楽の宅配便 HAFアーティスト公演 3公演 (1市2町) *中止2公演
- 希望の大地の戯曲賞「北海道戯曲賞」
- 北海道高校演劇映像制作
- 全国学生演劇祭

イ こどもアート体験事業

国内外で活躍するアーティストを道内の地域に複数回派遣し、子供たち(児童・生徒)を対象とした体験型ワークショップや共同制作、発表等を行うことで、豊かな創造力、表現力の育成を図った。

- 2箇所 (1市1町)

(4) 文化交流の促進に関する事業

・ 文化交流事業

道内において、音楽、演劇、舞踊、美術等の芸術分野で活動している地域の文化団体等が、道外で行う公演等や、道外や海外において、音楽、演劇、舞踊、美術等の芸術分野で活動している文化団体を招へいして、道内の文化団体等と交流を行う事業に経費の助成を行い、道内の文化活動の活性化を進めるとともに、道外及び海外とネットワークづくりを図った。

また、提携交流では、積極的な発信活動を行ってきている実演家団体を招へいし、さまざまな領域で相互の理解と交流が深まる地域間交流を促進した。

- 発信交流事業 2件 (2団体を大阪へ派遣)
- 招へい交流事業 2件 (2団体が海外から招へい)
- 文化提携交流事業 1件 (1団体が札幌で公演)

(5) 文化情報の提供に関する事業

ア 文化情報提供事業

財団の事業や道内の文化芸術活動に関する情報を、情報誌「北のとびら」やホームページを通して提供したほか、事務所内に設置した「文化情報ライブラリー」や「アートスペース」を運営し、参考となる書籍や冊子、映像資料等を開架するとともに、情報誌「北のとびら」で紹介した若手美術家の作品展を行った。

また、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた道内のアーティストによる実演や作品等の動画を募集し掲載した「北のアーティスト」スペシャルプログラムに取り組んだ。

加えてホームページにおける動画発信機能の充実を図るため、新たに財団「YouTube」チャンネルを設けた。

- 「北のアーティスト」スペシャルプログラム掲載動画数251本

イ 舞台芸術情報提供事業

道内で実施が可能な音楽、演劇、舞踊、伝統芸能等の公演企画の最新情報を提供する「北海道舞台芸術情報フェア」や、鑑賞事業の共同開催に向けて市町村や地域の文化団体等と公演企画団体が情報を交換する「舞台芸術ネットワーク会議」を計画していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止した。

- 北海道舞台芸術情報フェア2020（札幌市）＊中止
- 舞台芸術ネットワーク会議（札幌市）＊中止

2 こぐま基金事業

(1) アートカフェ開催事業

暮らしの中でアートを身近なものに感じてもらうこと、アートを通して人と人との出会い、豊かな時間をもつことを目的に開催するアートカフェにおいて、令和元年度から新たにスタートした『さっぽろ大通デザイン・アートスクール』（東川町等の共催）では、九州より講師を迎えてレクチャーを計画していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止した。

- さっぽろ大通デザイン・アートスクール（札幌市）＊中止

(2) 地域文化協働事業

生活文化等の分野で活動する団体等と当財団との協働により、各種事業を実施し、地域文化の一層の創造、発展を図った。

- 助成事業 2事業（札幌市2件、うち1件はアイヌ文化伝承保持者の口承文芸の記録）
- 「北のアーティスト」スペシャルプログラム（前掲と連携して実施）
- 北海道地域文化選奨への協力

3 人づくり一本木基金事業（長原 實・スチウレ・エング 人づくり基金事業）

長原實氏並びにスチウレ・エング氏からの指定寄附を基に、工芸美術及びものづくり等の分野において、次代を担う人材を育成し、北海道における創造活動の振興発展に資するため、道内在住又は道内出身者を対象に、奨学の援助、研修の支援、顕彰並びに人材育成に関する事業を実施した。

- 奨学援助事業 ・ 奨学生8名に給付
・ 令和3年度の奨学生7名を採用
- 海外研修支援事業 ・ 研修生1名に助成
- 顕彰事業 ・ ものづくり一本木選奨の受賞者3名を顕彰
- 人材育成事業
・ 計画していた視察研修セミナー、ものづくり交流セミナーは、新型コロナウイルス感染症の影響により中止
・ SNS、パブリシティ活動による広報活動 他

4 アート選奨K基金事業

磯田憲一氏からの指定寄附を基に、文化芸術活動の一層の振興発展に寄与するため、道内の文化芸術活動の中で、特筆すべき活動を行い、本道の文化芸術の振興発展にとって「敬愛」すべき役割を果たしたと認められる個人または団体を対象に、アート選奨を贈呈した。

- アート選奨 1件（1名）

5 舞台公演再開支援事業

北海道からの新たな補助金（国・交付金）により、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けた、舞台芸術団体や個人の活動の再開を支援した。

○ 実施概要

- ・ 補助額 1団体（個人）当たり上限30万円
- ・ 対象活動の分野 音楽、演劇、舞踊、伝統芸能など
- ・ 対象活動の期間 令和2年11月1日～令和3年2月28日
- ・ 募集期間 令和2年11月1日～30日
- ・ 補助件数 127件

6 その他

- ・ 事業の連携団体や市町村、文化団体等による会議に参加、出席した。

III 理事会、評議員会及び専門委員会、人づくり一本木基金運営委員会の開催状況

1 理事会

回	開催期日・場所等	議 事 等
第1回	令和2年6月3日 (見なし決議) *新型コロナウイルス感染症の影響のため	第1号議案 令和元年度事業報告の承認の件について 第2号議案 令和元年度決算報告の承認の件について 第3号議案 令和2年度定時評議員会の招集について 報告第1号 職務執行状況の報告について 報告第2号 文化情報発信事業「北のアーティスト」スペシャルプログラムについて
第2回	令和2年6月30日 北海道文化財団 アトスペース	第1号議案 理事長及び副理事長の選定について
第3回	令和3年3月25日 北海道文化財団 アトスペース	第1号議案 文化芸術活動応援事業（再開支援事業）の承認の件について 第2号議案 令和2年度収支予算変更の承認の件について 第3号議案 令和3年度事業計画書の承認の件について 第4号議案 令和3年度収支予算書の承認の件について 第5号議案 資金調達及び設備投資の見込みの件について 報告第1号 職務執行状況の報告について

2 評議員会

回	開催期日・場所等	議 事 等
定時	令和2年6月 (書面開催) *新型コロナウイルス感染症の影響のため	第1号議案 令和元年度決算報告の承認の件について 第2号議案 理事の選任の件について 第3号議案 監事の選任の件について 第4号議案 評議員の選任の件について 報告第1号 令和元年度事業報告について 報告第2号 令和2年度事業計画書について 報告第3号 令和2年度収支予算書について 報告第4号 職務執行状況の報告について 報告第5号 文化情報発信事業「北のアーティスト」スペシャルプログラムについて

3 専門委員会*新型コロナウイルス感染症の影響のため全て書面開催

回	協議時期	議 事 等
第 1 回	令和2年11月	1 令和3年度 アートシアター鑑賞事業のメニュー選定について 2 令和3年度 新進アーティスト育成事業「音楽の宅配便」について 3 令和3年度 こどもアート体験事業のアーティストについて
第 2 回	令和3年3月	令和3年度事業の選定について (1) まちの文化創造事業 (2) アートシアター鑑賞事業 (3) 文化交流事業 (4) アドバイザー派遣事業 (5) 新進アーティスト育成事業 (6) こどもアート体験事業

4 「人づくり一本木基金」運営委員会*新型コロナウイルス感染症の影響のため全て書面開催

回	協議時期	協議事項等
第 1 回	令和2年6月	令和元年度事業報告(案)について 令和元年度決算報告(案)について 海外研修支援事業 令和2年度研修生の選考について 令和2年度顕彰事業(案)について
第 2 回	令和3年2月	顕彰事業 令和2年度顕彰者の選考について 奨学援助事業 令和3年度奨学生の選考について 奨学援助事業 令和2年度奨学生に係る奨学金の特別給付(案)について
第 3 回	令和3年3月	令和3年度事業計画(案)について 令和3年度事業予算(案)について